

St. Luke's International University Repository

修士論文題目一覧 / 総合看護（卒業論文）題目一覧

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2007-12-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/222

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



修士論文題目一覧

平成元年 3 月修了 (昭63年度)

1	岡 田 洋 子	学童期にある小児の死の概念発達に関わる要因の検討 —認知的発達と社会経験に焦点をあてて—
2	宮 岡 久 子	教育課程別にみた臨床看護活動の重要性における教育者と卒業生の認識の関連性
3	田 中 美恵子	長期入院中の精神分裂病患者の日常活動との関わりからみた時間認知の分析 —結核患者との対比を通して—
4	田 村 正 枝	乳癌と診断され、手術を受けるまでの患者のストレス認知とコーピング
5	土 取 洋 子	未熟児に対する TOUCHING にみる看護の質的評価研究
6	野 並 葉 子	基本的信頼を問われる慢性呼吸不全の病者 —病みの軌跡におけるパワー・リソースとストレス-コーピングの関係—
7	服 部 朝 子	病室や病棟環境に対する患者の認知 —精神状態及び日常生活行動との関係—
8	林 優 子	外来透析者の自己管理に向けての問題解決的コーピングを促進する教育の効果 —自己記載によるフローシートの活用を中心に—
9	深 野 木 智 子	在宅酸素療法実施患者の Quality of Life に関連する要因の分析 —満足感に焦点をあてて—
10	深 谷 安 子	在宅片麻痺老人患者の ADL 変化に関する要因の分析 —患者および家族の日常生活に視点をあてて—
11	福 地 彰 子	出産から産褥 1 か月の母子同室と母子異室における母子相互作用の分析
12	山 下 香枝子	禁煙行動の予測因子に焦点をあてた禁煙指導プログラムの開発
13	鈴 木 悦 子	初めて父親になる男性の妊娠・出産・産褥 1 ヶ月の経験過程の分析

総合看護 (卒業論文) 題目一覧

平成元年 3 月卒業 (class of 1989)

1	青 島 直 子	乳房切断術後患者の上肢機能回復度が自尊感情に及ぼす影響
2	赤 刎 幸 織	生徒とその家族のくすりに対する認識と学校保健室における対応
3	飯 塚 裕 子	ナースを burnout に導く対人的・心理的要因についての一考察
4	池 田 絹 子	小児の看護に携わる者の受けるインパクトとその反応について —自我状態との関係を探る—
5	井 内 陽 子	外来通院中の喘息児の非発作時における喘息発作予防行動の実態と背景に関する面接調査
6	岩 崎 朗 子	某私立女子校における保健室利用状況の分析 —中学校を中心としての考察—
7	遠 藤 まどか	退院してくる精神分裂病患者を受け入れる家族が感じる問題と援助の方向性
8	大 石 泉	在宅介護に影響を及ぼす要因 —都市と近郊都市の比較から—

9	小笠原 美 樹	思春期やせ症 —患者からみたその世界—
10	小 宅 由美子	保健室を訪れた生徒の実態について
11	金 森 英 美	精神疾患患者のレクリエーション活動の意義とその看護のあり方を考える
12	川 村 牧 子	海外赴任者の健康管理 —主婦の心理的な側面を中心にして—
13	木地本 美 和	産褥早期の母親の子どもに対する気持ちの推移
14	京 増 典 子	臨床実習において看護学生が体験する患者とのコミュニケーション場面とその影響因子
15	清 永 千 絵	南足柄市と中央区の要介護老人をとりまく環境の実態と事例比較検討
16	小久保 順 子	女子小学生の初潮・月経に関する授業後のその実態とその影響因子について
17	近 藤 優 子	フィリピン・ボホール島のある地区における小児下痢症をめぐる調査から考える
18	斉 院 由紀子	退院後1ヶ月健診までの間に母親が遭遇する育児上の問題
19	佐々木 多美子	自閉傾向のある精神分裂病患者が「心を開く」プロセス —看護婦・患者関係の視点から—
20	佐々木 智 子	月経困難症と女性性の受け入れ
21	佐 藤 敦 子	予後不良の癌患者を家庭に抱える配偶者の精神的問題
22	佐 藤 美峰子	妊娠末期から分娩終了までの経過及びその経過における体験に伴う産婦の気持ち及び分娩の感想
23	佐 藤 陽 子	思春期保健事業における保健婦の役割について
24	佐 野 久美子	老人患者の依存欲求の充足が自立欲求に及ぼす影響 —食事、整容動作に焦点をおく—
25	篠 原 規 恵	妊娠末期から分娩終了までの経過及び経過における体験に伴う産婦の気持ち及び感想について
26	白 井 寧 子	予後不良の児をもつ両親の相互サポートの実際と影響する要因
27	杉 下 朝 子	聴覚障害者の外来受診時におけるニーズ
28	鈴 木 美奈子	患者会が人工肛門造設患者に与える影響
29	鈴 木 ゆき恵	南足柄市と中央区の要介護老人の在宅療養に影響を及ぼす因子の比較 —住環境に関する事例検討—
30	鈴 木 由 美	拒食症患者によってひきおこされる看護婦の感情とその対処方法について
31	征矢野 あや子	小児白血病学童の復学時の学校生活への影響 —患者・家族・教師への面接を通して—
32	原 村 佳代子	外国人の母親をもつ幼児の健康を中心とした生活習慣の実態
33	辻 真 理	高等学校衛生看護科の生徒の臨床実習におけるストレスへのコーピング（対処）について
34	鉄 川 佳世子	在宅療養の主介護者に負担感をもたらす因子について

35	寺 田 麻 子	入院患者の同室者に対する気がねが行動システムの安定性に及ぼす影響 —排泄行動, 親和行動を焦点に考える—
36	得 居 みのり	私立女子校における保健室利用状況について —高校生を中心としての考察—
37	徳 永 美津子	未熟児をもつ母親の Peer Group の必要性和その影響
38	西 田 壽 代	思春期糖尿病児の学校生活におけるセルフケア行動に友人が及ぼす影響について
39	花 澤 照 代	年少幼児の入院における適応について
40	星 野 美奈子	年少幼児の排泄行動を通して入院の影響を考える
41	松 岡 裕 子	分娩期の産婦に心理的ストレスをもたらすストレス因子
42	黛 満	妊・産・褥婦の勤労継続に困難をきたすあるいは工夫を要する因子とその関わり合いに関する一考察
43	矢 田 文 子	初産婦の育児不安軽減に及ぼす Peer との交流の影響の分析
44	山 崎 美 緒	日本のポスピスや緩和ケア病棟における死にゆく患者の配偶者の問題について
45	山 田 真由美	介護者が老人の癌ターミナル患者を在宅ケアする際に抱える問題
46	湯 浅 いずみ	未熟児を持つ母親の Peer Group の必要性和その影響
47	横 瀬 浩 子	高等学校衛生看護科の生徒の臨床実習におけるストレスへのコーピング (対処) について
48	吉 坂 明 子	高血圧症患者の服薬行動にソーシャル・サポートが及ぼす影響
49	善 平 朋 子	地域住民の精神発達遅滞児理解に対する働きかけ —学童期の子供を持つ親を通して考える—
50	吉 村 美 樹	病状の悪化を自覚した癌患者はどのようなニーズを抱くのであろうか
51	渡 辺 由 香	国際医療協力におけるわが国の現状と看護が果たす役割
52	綿 貫 恵美子	妊・産・褥婦の勤労継続に困難を来たすあるいは工夫を要する因子とのかかわり合いに関する一考察
53	中 山 久 子	患者, 家族中心の在宅ケアを支援するネットワークづくり —新宿区立区民健康センターの事例を通しての一考察—
54	杉 野 京 子	手術室看護婦の意識調査からみた周手術期の継続看護における術前術後訪問の必要性
55	高 井 今日子	看護に影響を及ぼす看護婦—患者関係の認知とその探索 —両者の間に生じたずれを通して—
56	仁 平 敦 子	初産婦の育児に関する心配事の軽減に及ぼす Peer との交流の分析
57	山 村 真佐枝	病院ボランティアに関する一考察 —その問題点と今後の展望—

(編入12回生)

1	遠 藤 寿恵子	血液透析患者の食事に関するセルフケアの遂行度に影響を与える因子について —食事に関するセルフケアの遂行度とセルフケアに関する動機、ソーシャル・サポートとの関係—
2	大 平 裕 子	麻痺をもった患者の病院生活から在宅生活への移行期における現代の効果的な看護のあり方について考える —脳血管障害による後遺症をもつ患者・家族を中心に—
3	鈴 木 真 理	看護婦の自己認識の実状について —その方法と内容（看護婦の自己の内面のありよう）を知る—
4	田 中 尚 子	異なる医療機関の育児相談に来院する母親の相談内容について
5	田 中 光 代	在宅介護に影響を及ぼす要因 —都市と近郊都市の比較から—
6	中 村 真裕美	看護基礎教育の看護科目における性に関する教育の実態 —看護系短期大学3年課程について—
7	羽 場 美 代	小児慢性疾患による長期入院が母子関係に及ぼす影響
8	日 野 洋 子	特定の宗教を持たない終末期患者の“宗教的ニード”
9	平 下 いずみ	避妊の実行とその知識、意識との関係について
10	真 鍋 裕紀子	在宅障害児の家族に対する保健婦の役割 —介護不安に対する働きかけ—
11	辻 林 保 江	開頭術を受ける患者の不安